

<12月19日は「まつ育の日」>

「スカルプDまつ毛美容液」が、「まつ毛大調査」を発表

平成VS令和、まつ毛美容にかかるお金が平均890円増！

20代～60代、各年代の理想の「まつ毛」は？

アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉田南音 以下「アンファー」)は、12月19日の「まつ育の日」にちなみ、全国の女性300名(実施期間:2024年9月、20代～60代)を対象に、「まつ毛」に関する調査を実施いたしました。

12月19日は「まつ育の日」

20代～60代女性300人に聞いた
まつ毛大調査

スカルプDまつ毛美容液

【調査概要】

調査手法: インターネットリサーチ

対象者条件: 20～60代女性

サンプル数: n=300

調査地域: 全国

調査実施日: 2024年9月

【調査サマリー】

- ① 平成VS令和、まつ毛美容にかかるお金は、1か月あたり、平均890円増！
まつ毛美容にかかる時間は1か月あたり平均2.3分増加。
- ② 各年代が「まつ毛に求めること」、20代は「長さ」、30代以降は「ハリ・コシ」が1位。
- ③ 20代では7割以上が「まつ毛に関する美容施術(まつ毛パーマ・まつ毛エクステ・マスカラパーマなど)をしている」と回答。30代では36.7%まで下がるが、40代では53.3%と再度増加。

【調査の背景】

12月19日は「まつ育の日」です。「スカルプDまつ毛美容液」が、年末12月の「まつ」と19日「いく」の語呂合わせと、1年間、毎日のメイクなどさまざまな負担を乗り越えてきたまつ毛をしっかり労わってあげる日にと、この日付に制定いたしました。「まつ毛を労わる日」ということから、全国の20代～60代女性300名を対象に実施した、まつ毛に関する調査結果を発表いたします。

【調査詳細】

① 平成VS令和、まつ毛美容にかけるお金は、1か月あたり、平均890円増！

まつ毛美容にかける時間は1か月あたり平均2.3分増加。

平成から「まつ育」という言葉が浸透し、令和になった今では多くの方がまつ毛美容液を使用したり、まつ毛メイクにこだわったりと、まつ毛に時間やお金を使うようになっていきます。そこで平成と令和で比較したとき、まつ毛美容にかけるお金、時間はどれほどの変化があるかを調査いたしました。

まつ毛美容にかける金額は、1ヶ月あたり、およそどの位ですか？

まつ毛美容にかける金額	全体	最小値	最大値	平均値
5～6年前（平成）	N=300	0円	50,000円	2,990円
現在（令和）	N=300	0円	60,000円	3,880円

平成より +890円UP

スカルプDまつ毛美容液

まつ毛美容にかける時間は、1ヶ月あたり、およそどの位ですか？

まつ毛美容にかける時間	全体	最小値	最大値	平均値
5～6年前（平成）	N=300	0.0分	99.0分	17.8分
現在（令和）	N=300	1.0分	99.0分	20.1分

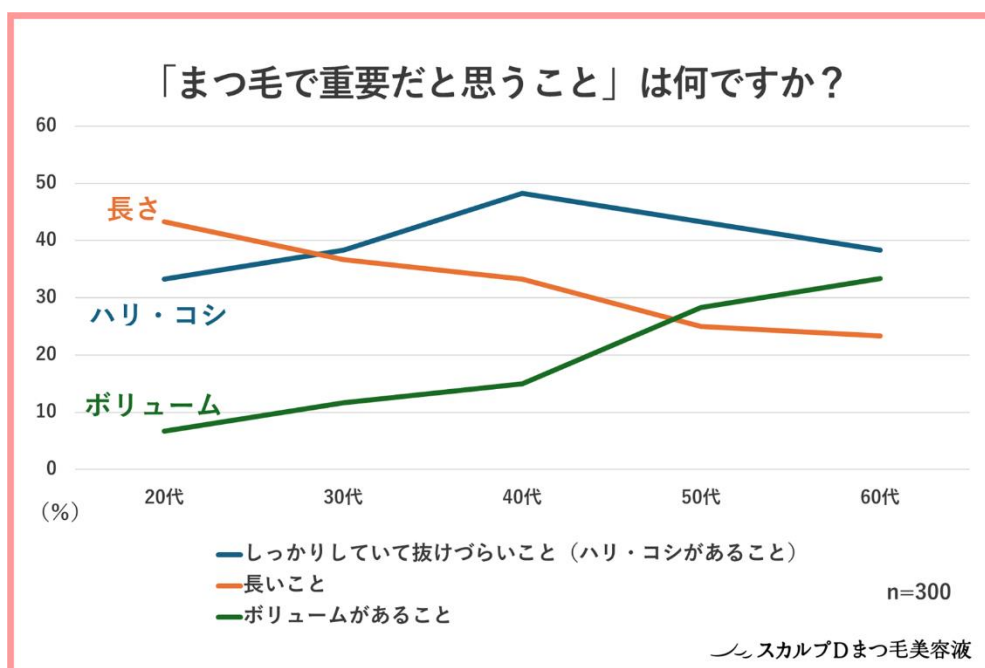
平成より +2.3分UP

スカルプDまつ毛美容液

5～6年前と現在の「1か月間あたりにまつ毛美容にけるお金」を調査したところ、5～6年前は平均2,990円、現在は平均3,880円という結果に。平成から令和にかけて、平均890円増加していることが明らかになりました。また、5～6年前と現在の「1か月間あたりにまつ毛美容にける時間」を調査したところ、5～6年前は平均17.8分、現在は平均20.1分という結果に。平成から令和にかけて、平均2.3分増加していることが分かりました。この調査から、平成から比較して、令和の女性は「まつ毛」に時間もお金もかけていることが分かります。

実際にメイクで重点に置くパーツを調査したところ、「ベースメイク」に次いで「アイメイク」が第2位であり、その中でも特に「アイシャドウ」や「アイライン」などを抜いて、「まつ毛メイク」が1位という結果になりました。

② 各年代が「まつ毛に求めること」、20代は「長さ」、30代以降はハリ・コシが1位。



20代から60代の女性300人に「まつ毛で重要にしていること」を調査したところ、20代では43.3%が「長いこと」が最も重要であると回答しました。一方で「長さ」は、30代では36.7%、40代では33.3%…と、**年齢を重ねるにつれて需要が下がることが明らかになりました。**

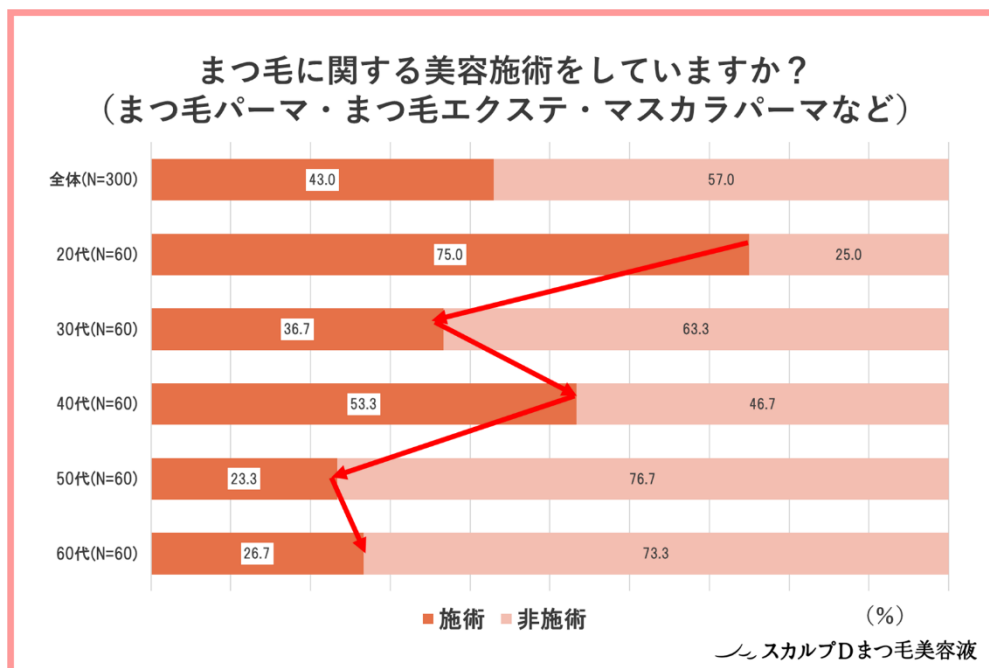
また、「しっかりと抜けてづらいこと(ハリ・コシがあること)」を重要視するという意見が、20代では33.3%で第2位だったのに対し、30代では38.3%と増加し、「長いこと」を重視する意見を超えて第1位に。30代以降においては、「ハリ・コシ」が最も重視されているという結果になりました。

具体的な年齢では、31歳において「ハリ・コシ」を求める需要が「長さ」を超えることが分かりました。次第にまつ毛が細く弱くなっていることを実感し、長さ以上に、より根本的な「抜けにくく、健康的でしっかりしたまつ毛」を手に入れたと思う人が増えるのだと考えられます。

また調査から、まつ毛の「ボリューム」の重要性が、年齢に比例して増加することが明らかになりました。50代以降は「長いこと」を求める声よりも、「ボリュームがあること」を求める声が増えています。

このことから、20代では「まつ毛は長さが重要」と思う人が多い一方で、31歳の分岐点を超えると、まつ毛一本一本の強さが失われていることを実感する人が増え「ハリ・コシ」を重視するようになり、さらに加齢が進むことでまつ毛の密度や本数といった「ボリューム」を重要視する人が増加する、という年代ごとの傾向が読み取れます。

③ 20代では7割以上が「まつ毛に関する美容施術(まつ毛パーマ・まつ毛エクステ・マスカラパーマなど)をしている」と回答。30代では36.7%まで下がるが、40代では53.3%と再度増加。



まつ毛パーマ・まつ毛エクステ・マスカラパーマなどのまつ毛に関する美容施術について調査したところ、20代では7割以上が施術をしていると回答しました。一方、30代では36.7%であり、施術している人の割合が一気に下がる結果に。しかしながら、40代になると53.3%と、施術している人の割合が増加することが分かりました。また、50代、60代になると施術していない人の割合が多く、7割以上が「施術をしていない」と回答しました。

【まとめ】

今回の調査から、平成から令和にかけて「1か月間あたりにまつ毛美容にかかるお金」は平均890円増加しており、「1か月間あたりにまつ毛美容にかかる時間」は平均2.3分増えていることが分かりました。この結果から、平成から比較して、令和の女性は「まつ毛」にお金も時間もかけていることが分かります。

また各年代について、20代では「まつ毛は長さが重要」であり、30代以降は「ハリ・コシ」を重視する結果に。また、年齢を重ねるにつれて「ボリューム」を求める声が増加し、50代、60代では「ボリューム」を求める声は「長さ」を超えることが分かりました。まつ毛パーマ・まつ毛エクステ・マスカラパーマのような美容施術については、20代では7割以上が「している」と回答。30代では36.7%まで下がる一方、40代になると53.3%と施術率が回復、50代、60代では7割以上が「施術をしていない」と回答しました。

この結果を踏まえ、30代では「ハリ・コシ」を求める声が増えることから、30代の美容施術率が20代に比べて下がるのは、「自まつ毛の負担を避けたい」と考える人が増えるから…とも考えられます。また、40代では改めて美容施術を再開してみるものの、自まつ毛のボリューム減を実感し、5-60代では美容施術はストップして自まつ毛のボリューム増を求める、という傾向もあるのではないのでしょうか。長く美容施術を楽しむためにも、「自まつ毛のハリコシケア」は30代から始めることが重要であることが窺えます。

＜アイテムのご紹介＞

■ ダメージをケアして自まつ毛のハリ・コシをアップ！「スカルプDまつ毛美容液」

調査の結果、30代以降は、まつ毛の長さ以上にハリ・コシを重視する人が多いことが分かりました。自まつ毛ハリやコシをアップさせるために、まつ毛美容液でケアをすることもお勧めです。



(左から)

商品名：スカルプD アイラッシュセラム ピュア

販売名：SDアイラッシュセラムピュアSSC3

価格：1,780円(税込)

内容量：6mL

商品名：スカルプD アイラッシュセラム プレミアム

販売名：SDアイラッシュセラムプレミアムSSC3

価格：3,560円(税込)

内容量：4mL

ダメージケアに特化したまつ毛美容液を使うことで、ハリ・コシがあり、カールキープしやすいまつ毛を目指しましょう。2024年3月にリニューアルした「スカルプDまつ毛美容液」は、まつ毛の保湿、補修、保護成分を配合することにより、まつ毛に潤いを与え、キューティクルのめくれを整えます。また、「プレミアム」は、「ピュア」と比較して毛髪補修成分を4倍※1配合。「プレミアムダメージケア成分※2」を新たに配合することで、まつ毛を表面と内部の両方からケアし、ダメージを受けにくいまつ毛へと導いてくれます。

※1 毛髪補修成分(加水分解ケラチン(羊毛)、BG、ジラウロイルグルタミン酸リシンNa、DPG)をSDアイラッシュセラムピュアSSC3と比較して4倍配合

※2 毛髪補修成分(ジラウロイルグルタミン酸リシンNa、BG、糖脂質)



【「まつ育の日」キャンペーンのご紹介】

12月19日の「まつ育の日」を記念し、「スカルプDまつ毛美容液」公式Xアカウントにて、「スカルプDまつ毛美容液」シリーズのマスカラが当たるプレゼントキャンペーンを実施いたします。奮ってご応募ください。

・応募期間:2024年12月19日(木)-2025年1月9日(木) 23:59まで

・商品・当選者数:

スカルプD マスカラ ロングロング(ナチュラルブラック)×100名様分

・キャンペーン実施 SNS:Instagram・X

・応募方法:

◆スカルプDまつ毛美容液公式 Instagram:https://www.instagram.com/scalpd_eye/

①スカルプDまつ毛美容液公式アカウント(@scalpd_eye)をフォロー

②【スカルプD マスカラ買わない理由】を該当の投稿にコメント

◆スカルプDまつ毛美容液公式 X:https://twitter.com/scalpd_eye

①スカルプDまつ毛美容液公式アカウント(@scalpd_eye)をフォロー

②【#スカルプD マスカラ買わない理由教えて】とともに理由をコメントし、該当の投稿を引用リポスト

※応募期間2024年12月19日(木)-2025年1月9日(木) 23:59まで

※公開アカウントでない場合、応募完了とみなされません。

※応募条件が満たない場合、ハッシュタグを誤って入力された場合、応募対象外となります。

※当選賞品は「スカルプDマスカラロングロング」です。

※当選者のみ結果を当アカウントよりDMにて送付致します。

お送りする賞品送付先登録フォームに期限内にご回答下さい。

また抽選結果のお問合せは回答しかねます。

※Xのアカウント設定から、DMが受信できる状態をご確認下さい。

※賞品のお届け先は国内に限ります。

※ご登録時の個人情報の不備・長期不在によりお届けができない場合は当選を無効とさせていただきます。

※本キャンペーン参加により生じたいかなるトラブル・損害も当社は一切の責任を負いません。

※フォロー解除・RTの取り消し等を行った場合、ご応募は無効となります。

【「スカルプDまつ毛美容液」シリーズ】

スカルプDまつ毛美容液シリーズは、アンファーの頭髪研究の知見のもと、2012年に誕生いたしました。発売以降、「毎日の目元ケアでなりたい仕上がりに寄り添い、ごきげんなわたしを叶える」というコンセプトを掲げて商品やサービスを展開しております。2024年3月に、「使い続けることで強い^{※3}まつ毛へ」というコンセプトを基にした商品の開発を行い“ずっと美しいまつ毛”を叶えるブランドとして7年ぶりにリニューアルいたしました。2024年5月末時点には累計出荷本数10,400,000本^{※4}を突破し、多くのお客様にご愛顧をいただいております。

※3 ハリ・コシがある状態

※4 スカルプDまつ毛美容液シリーズの出荷合計数(2024年5月末時点)



Mimi TV(現Mimi Beauty)ベストコスメ
スキンケア部門 アイケア 第1位
scalpd まつ毛美容液 プレミアムで受賞



LIPSベストコスメ2024 上半期新作賞
まつ毛美容液部門 第1位
scalpd まつ毛美容液 プレミアムで受賞



& ROSY 2024年上半期ベストコスメ
編集部編 マスカラ部門
scalpd マスカラ ロングロング
(ナチュラルブラック)で受賞



LDK the Beauty
2024年6月号「繊細マスカラ部門」A評価
scalpd マスカラ ロングロング
(ナチュラルブラック)で受賞



LDK the Beauty
2024年6月号「抜け感アイライナー部門」A評価
scalpd アイライナー(ナチュラルブラウン)で受賞



2024年下半年 Mimi Beautyベストコスメ
スキンケア部門 アイケア 第1位
scalpd まつ毛美容液 クイーンで受賞

scalpd まつ毛美容液公式サイト: <https://scalpd-eye.angfa-store.jp/>

scalpd まつ毛美容液公式Instagram: https://www.instagram.com/scalpd_eye/

scalpd まつ毛美容液公式X: https://twitter.com/scalpd_eye

アンファー株式会社について

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す”トータルヘルスケア・カンパニー”です。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「scalpd」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、「Dクリニックグループ」※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO法人団体等により発足したグループです。